



決して忘れない、
この思い……

KOKAMI network vol.10

僕たちの好きだった革命

企画・原作・脚本・演出 鴻上尚史

企画・原案 堤 幸彦

出演

中村雅俊 片瀬那奈 塩谷 瞬 森田彩華 GAKU-MC 大高洋夫 田島令子

安原義人 藤井びん 田鍋謙一郎 澤田育子 武藤見子 今村裕次郎 藤榮史哉 木村 悟 伊藤教人 山崎雄介 小野川 晶 高橋奈津季



平成21年度文化庁「舞台芸術の魅力発見事業」

2009年7月5日(日) 17:00開演(16:30開場)

たんば田園交響ホール

兵庫県篠山市北新町41 TEL:079-552-3600

料金 一般:3,500円 高校生以下:2,000円



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

シユプレヒコール!!!

鴻上尚史&堤 幸彦の傑作が再び。

激動の1969年から40年。

鴻上尚史と堤 幸彦が描く

カタルシスが、現在に問いかける力作。

単なるノスタルジーではなく

時代に昇華した傑作が待望の再演。



「トランス」「リンダリンダ」の
鴻上尚史と、

「20世紀少年」「トリック」の
堤 幸彦が、

タッグを組んで生み出す
「伝える言葉」。

学園紛争が激しさを増した
激動の1969年、高校2年
生だった山崎義孝(中村雅
俊)は校庭で自分たちの自
由な文化祭の開催を高らかに
宣言していた。ところが突
然機動隊の催涙弾を受けて
意識を失い、長い眠りに陥っ
てしまった。30年もの長い
年月を経た1999年、彼は
目を覚ます。そして、失われ
た30年を取り戻すべく、かつ
く通った高校へ復学すること
を決意したのだ。そこで、
小野未来(片瀬那奈)や日
比野篤志(塩谷瞬)、高島希
(森田彩華)といった現代を
生きる高校生たちと出会う。
彼らは文化祭に憧れのラッ
パー(GAKU-MC)をゲ
ストに迎えたいと願っていた
が、学校側はこれを禁じてい
た。
「なんとか呼びたい」「自
分たちの文化祭を...」
そんな思いをこらえてしま
う学生たち。そして彼ら
を見つめる山崎。やがて...
過去からの使者が現在に何
を伝えるようとしていたのか。



中村雅俊



片瀬那奈



塩谷 瞬



森田彩華



GAKU-MC



大高洋夫



田島令子



安原義人



藤井びん



田鍋謙一郎



澤田育子



武藤見子



今村裕次郎



藤築史哉



木村 悟



伊藤教人



山崎雄介



小野川 晶



高橋奈津季

企画・原作・脚本・演出:鴻上尚史

企画・原案:堤 幸彦

インスパイアソング:GAKU-MC

美術:松井るみ 音楽:HIROSHI WATANABE 照明:坂本明浩 音響:堀江 潤

演出助手:渡邊千穂 舞台監督:野口 毅

衣装:半田悦子 ヘアメイク:西川直子 振付:岡 千絵

アクション・コーディネーター:宮崎 剛、藤築史哉

制作:高松輝久、中山梨紗 プロデューサー:古屋建自、福島成人

主催/篠山市、文化庁
助成/(財)地域創造
協力/(財)北海道演劇財団

お問い合わせ たんば田園交響ホール
TEL:079-552-3600

※未就学児の同伴・ご入場はご遠慮下さい。

【前売り発売日】友の会予約:4/26(日)AM9:00~(電話予約のみ)
一般発売 :4/29(水)AM9:00~(窓口・電話)

【プレイガイド】

- ・たんば田園交響ホール 079-552-3600 ・紙ふうせん 079-554-3340 ・小山書店 079-552-0019
- ・こんだ薬師温泉ぬくもりの郷 079-590-3377 ・木下楽器 079-552-0321 ・春日文化ホール 0795-74-1050
- ・森本書房 079-552-0125 ・柏原観光案内所 0795-73-0303 ・バザールタウン篠山NEWS館 079-594-3700
- ・丹波の森公苑 0795-72-5170 ・JA丹波ささやま旅行センター 079-594-3090
- ・阪急オアシスえるむプラザ店 079-565-1148 ・黒豆の館 079-590-8077
- ・TSUTAYA篠山店 079-590-2451 ・ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード:57953)

KOKAMI network vol.10

僕たちの好きだった革命

企画・製作:フジテレビジョン/サードステージ 制作:TSP